

平成29年度 外国語科：SG コミュニケーション英語 I

コース・単位数		1年：特進コース（4単位）・アスリート特進（3単位）		
学習の到達目標	多様な言語活動を通して、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を取り、情報や考えを理解し、英語で自分の考えを伝えるための基礎力を身につける。			
教科書	Revised POLESTAR English Communication I（数研出版）	副教材	Best Avenue 新エスト総合英語 四訂版（エスト出版） 英単語ターゲット1400 4訂版（旺文社）	
評価の観点	関心・意欲・態度	思考・判断	技能・表現	知識・理解
	<ul style="list-style-type: none"> 本文内の内容について知っていることや思っていることを発言しようとしたり、聞こうとしたりするか。 本文内のキーワードについて、自分で調べてきたことを発言しようとしたり、しっかり聞こうとしたりするか。 ペアワークなどのコミュニケーション活動に積極的に参加しようとするか。 ネイティブスピーカーの先生に対して積極的に話しかけているか。 	<ul style="list-style-type: none"> 本文中に出た文法を用いて、正しい文を書くことができるか。 本文の内容を簡潔にまとめて話したり、書いたりすることができるか。 本文を読んで、自分の意見を話したり書いたりすることができるか。 Let's Talk! やPWにおいて、ペアで対話を行い、自分の考えを話したり、相手の考えを聞いたりすることができるか。 	<ul style="list-style-type: none"> 本文の内容が十分に理解できているか。 各 Part の脚注 CQ の問いに対し、本文の流れを的確に把握して答えることができるか。 Pre-reading Questions Listening Quiz を聞き取り、問題に答えることができるか。 わからない単語があっても、文脈から推測して文意をとることができるか。 	<ul style="list-style-type: none"> 本文中に出た文法の用法を知っているか。 新出単語やイディオムや脚注例文やKEY LANGUAGE の表現を理解しているか。 本文中の話題や出来事などに関する知識があるか。 各パートに、多義語・句や節・時系列の表現・例示の表現などが用いられていることを理解しているか。
評価方法	授業中の態度・発言・ペアワークやグループワークの様子	小テスト・定期テスト・ワークシート・ペアワークやグループワークの様子	授業中の態度・発言・ペアワークやグループワークの様子	定期テスト・ワークシート・ペアワークやグループワークの様子

学年	学習単元	学習方法	評価のポイント
1年	Lesson 1 Washoku ---Japanese Food Culture	<ul style="list-style-type: none"> 新出単語、イディオムなどの発音と意味を確認する。 本文を音読する。 内容が把握できたかどうか、T or Fのリスニングクイズで確認する。 本文の内容についての英語の問いに、英語で答える。 世界遺産について調べる。 いくつかの和食を英語で紹介する。 	<p>全ての単元において、本文の内容について、簡潔に書いたり話したりして、自分の意見や感想を述べることができるか。</p> <ul style="list-style-type: none"> 基本的な英語の文の形（5文型）、to-不定詞（名詞的用法）を用いて正しい文が書けるか。
	Lesson 2 Different Bottles, Different Names	<ul style="list-style-type: none"> 新出単語、イディオムなどの発音と意味を確認する。 本文を音読する。 内容が把握できたかどうか、T or Fのリスニ 	<ul style="list-style-type: none"> 現在完了形、to-不定詞（形容詞的用法・副詞的用法）、動名詞を用いて正しい文が書けるか。

	<p>Lesson 3 An Adventures of Ishikawa Naoki</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・シングクイズで確認する。 ・本文の内容についての英語の問いに、英語で答える。 ・ペットボトルのリサイクル製品について調べる。 ・ペットボトルの利用について自分の考えを英語で発表する。 ・新出単語、イディオムなどの発音と意味を確認する。 ・本文を音読する。 ・内容が把握できたかどうか、T or Fのリスニングクイズで確認する。 ・本文の内容についての英語の問いに、英語で答える。 ・石川直樹の冒険について調べる ・将来の夢について自分の考えを英語で発表する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・関係代名詞、分詞の形容詞的用法を用いて正しい文が書けるか。
	<p>Lesson 4 Bright Stars in a Dark Sky ---Tekapo</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・新出単語、イディオムなどの発音と意味を確認する。 ・本文を音読する。 ・内容が把握できたかどうか、T or Fのリスニングクイズで確認する。 ・本文の内容についての英語の問いに、英語で答える。 ・星の観察に適した場所の条件を調べる。 ・自分の住む場所ではどのような星座が見られるか調べる。 ・どのような自然観察に関心があるのかを英語で発表する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・It seems that ... / seem to do ...、過去完了進行形、過去完了形を用いて正しい文が書けるか。
	<p>Lesson 5 The Story of <i>Amazing Grace</i></p>	<ul style="list-style-type: none"> ・新出単語、イディオムなどの発音と意味を確認する。 ・本文を音読する。 ・内容が把握できたかどうか、T or Fのリスニングクイズで確認する。 ・本文の内容についての英語の問いに、英語で答える。 ・歌詞の意味を考えながら、<i>Amazing Grace</i>を歌う。 ・日本で長く歌い継がれている歌を調べる。 ・歌の与える影響について、英語で考えを発表する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・受動態の完了形、関係副詞を用いて正しい文が書けるか。
	<p>Lesson 6 The Dark Side of Diamonds</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・新出単語、イディオムなどの発音と意味を確認する。 ・本文を音読する。 ・内容が把握できたかどうか、T or Fのリスニングクイズで確認する。 ・本文の内容についての英語の問いに、英語で答える。 ・映画「Blood Diamond」について調べる。 ・シエラレオネの現状について調べる。 ・アフリカの子供たちの救済について、自分の考えを英語で発表する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・現在分詞を用いる分詞構文、S+V+現在分詞[doing]を用いて正しい文が書けるか。

	<p>Lesson 7 Ice Cream That Does Not Melt</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 新出単語、イディオムなどの発音と意味を確認する。 • 本文を音読する。 • 内容が把握できたかどうか、T or Fのリスニングクイズで確認する。 • 本文の内容についての英語の問いに、英語で答える。 • 一般的なアイスクリームの作り方を調べる。 • 好きな料理のレシピを英語で作り、クラスで発表する。 • 将来大学で研究したいテーマについて、英語で発表する。 	<ul style="list-style-type: none"> • 分詞を用いた慣用表現、It is[was] ~ that ... (強調構文) を用いて正しい文が書けるか。
	<p>Lesson 8 The World of Haiku</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 新出単語、イディオムなどの発音と意味を確認する。 • 本文を音読する。 • 内容が把握できたかどうか、T or Fのリスニングクイズで確認する。 • 本文の内容についての英語の問いに、英語で答える。 • 英語で俳句を作り、発表する。 • 級友の俳句を聞いて感想を英語で述べる。 	<ul style="list-style-type: none"> • 助動詞+受動態、仮定法過去を用いて正しい文が書けるか。

平成29年度 外国語科：SG コミュニケーション英語 I

コース・単位数		1年：普通コース（4単位）		
学習の到達目標	英語を通して、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するとともに、情報や考え方などを的確に理解したり適切に伝えたりする基礎的な能力を養う。			
教科書	MY WAY English Communication I (三省堂)	副教材	VALUE1400 (数研出版) WISH 総合英語 (文英堂) WISH English Grammar (文英堂)	
評価の観点	関心・意欲・態度	思考・判断	技能・表現	知識・理解
	コミュニケーションに関心を持ち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとする。	外国語で話したり書いたりして、自分の考えなどを表現している。	外国語を聞いたり読んだりして、話し手や書き手の意向などを理解している。	外国語の学習を通して、言語やその運用についての知識を身に付けているとともに、その背景にある文化などを理解している。
評価方法	① 間違いを恐れず、積極的に言語活動を行おうとしている。 ② 様々な工夫をすることでコミュニケーションを続けようとしている。	① 情報や考えなどを正確に話したり書いたりすることができる。 ② 言語活動を使って、文章を書くことができる。	① 本文を読んで内容や場面を正確に読み取り、理解することができる。 ② 英文を聞いて、内容を聞き取り、理解することができる。	① 言語に対する知識：言語材料を正しく理解し、運用することができる。 ② 文化に対する知識：課で扱ったトピックや問題などについて理解することができる。

学年	学習単元	学習方法	評価のポイント
1年	Lesson1 A Story about Names Lesson2 Messages from Yanase Takashi Wish English Grammar 21 Unit 1,2,3 Lesson 3 Purposes of the Olympics Lesson 4 Hospital Art Wish English Grammar 21 Unit 4,5,6 Value 1400 Warm up Lesson 5 Writing Systems in the World	[名前、比較文化]姓名の順、姓のない国など、名前をめぐる世界の状況を学ぶ。 SV/SVO/SVO1O2 [平和、芸術]やなせたかしさんがアンパンマンを通して伝えたメッセージを学習する。 SVOC/SVO(O=that節)/比較級、最上級を確認する。 動詞、時の表し方(1)、(2)を学習する。 [スポーツ、国際交流]オリンピックの歴史とその目的を調べる 助動詞/受け身/助動詞のついた受け身を学習する。 [芸術、医療]病院で見られるアートが人々を癒すことを考える。 現在進行形/現在完了形/過去完了形を学習する。 完了形、助動詞、受動態を学習する。 基本200語を復習する。 [ことば、比較文化]世界の様々な文字には独自の成り立ちや書き方があることを知る。	<ul style="list-style-type: none"> • be 動詞、基本的な一般動詞の現在形を使って正確な文で話すことができるか。 • be 動詞と一般動詞の平叙文、否定文についての知識を身に付けているか。 • 基礎的な不規則動詞の活用を理解しているか。 • 助動詞や過去形を正しく用いて話したり書くことができるか。 • 進行形、完了形の文を正確に書き、自分の意向を表現することができるか。 • 不規則動詞を書くことができるか。 • 中学既習の基本的な単語の意味を理解し、書くことができるか。 • 不定詞、動名詞を用いて自分の意思を正確に伝えることができるか。

<p>Lesson 6 Washoku – Traditional Japanese Dishes</p> <p>Wish English Grammar 21 Unit 10,11,12,13 Value 1400 Step 1 Lesson 7 From Landmines to Herbs</p> <p>Wish English Grammar 21 Unit14,15,16 Value 1400 Step 2 Lesson 8 A Mysterious Object from the Past</p> <p>Wish English Grammar 21 Unit17,18</p> <p>Value 1400 Step1,2 復習</p>	<p>動名詞/to不定詞/It is ... to不定詞を学習する。</p> <p>[伝統文化、食]無形文化遺産に登録された日本の伝統的な食文化について知識を深める。 関係代名詞/SVO1O2(O2=how to ~)を学習する。</p> <p>分詞、動名詞、関係詞(1)の用法を学習する。</p> <p>1000ワードレベルの単語を復習する。</p> <p>[平和、国際交流]カンボジアの地雷地帯で作られたハーブを活用する篠田ちひろさんの活動を調べる。 現在分詞、過去分詞の形容詞的用法/分詞構文を学習する。</p> <p>関係詞(2)、比較(1)、比較(2)の用法を理解する。 1500ワードレベルの単語を復習する。</p> <p>[自然科学、歴史]古代の沈没船から見つかった、高度な歯車構造の驚くべき機械について理解を深める。 関係副詞/It is ... that ~の用法を学習する。</p> <p>仮定法過去、仮定法過去完了、仮定法を用いたいろいろな表現を習得する。</p> <p>1000ワードレベル、1500ワードレベルの単語を復習する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 関係代名詞の用法を理解し、名詞を修飾する形容詞節を用いた表現ができるか。 • 準動詞を使って英文を書いたり様々な場面で相手に伝えることができるか。 • 基本単語を十分に熟知し、単語が様々な意味を持っていることを理解しているか。 • 分詞で名詞を修飾する表現を用いて自分の意思を伝えることができるか。 • 関係副詞の用法、比較表現の基本を理解し、書くことができるか。 • 関係副詞や形式主語など、一文の中に意味上異なった文を加える文法的な働きを理解しているか。 • 仮定法の基本的考えを理解し、英語を書いたり話したりできるか。 • 単語の意味を理解するだけでなく、実際に英文の中で単語を使うことができるか。
---	---	---

平成29年度 外国語科：コミュニケーション英語Ⅱ

コース・単位数	2年：特進理系コース・特進文系コース・アスリート特進コース（4単位）			
学習の到達目標	多様な言語活動を通して、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成し、情報や考えを的確に理解し、英語で自分の考えを適切に伝える能力を伸ばすことができるよう配慮する。			
教科書	POLESTAR English Communication II (数研出版)	副教材	Jr. イフェクティブ長文読解 (エスト出版) CROSS SECTION Standard (啓隆社) 英単語ターゲット 1400 (旺文社)	
評価の観点	関心・意欲・態度	思考・判断	技能・表現	知識・理解
	知っていることや思っていることを発言しようとしたり、聞こうとしたりする。	各 Part の脚注 CQ の問いに対し、本文の流れを的確に把握して答えることができる。	本文を読んで、自分の意見を話す／書くことができる。	文法の用法を理解している。 KEY LANGUAGE の表現を理解している。
評価方法	授業中の態度・発言 ペアワークやグループワークの活動の様子	小テスト・定期テスト ワークシート・ペアワークやグループワーク	授業中の態度・発言の発表	定期テスト・ワークシート・ペアワークやグループワークの様子

学年	学習単元	学習方法	評価のポイント
----	------	------	---------

2年	<p>1. Japan through Foreign Eyes</p> <p>2. Saving the Koalas in Australia</p> <p>3. Table for Two—Helping Others as You Eat</p> <p>4. Hayabusa—the Miraculous Return</p> <p>5. Isamu Noguchi—Artistic Genius</p> <p>6. The Miracle of Curitiba</p> <p>7. Sawada Miki—Mother of Two Thousand</p> <p>8. Nelson Mandela and the Springboks</p> <p>9. The Most Advanced Water— "NEWater "</p> <p>10. Donald Keene : Opening a Window on Japanese Culture</p>	<p>日本在住の様々な国籍の人に行ったインタビューからわかる外から見た日本の姿を学ぶ。完了不定詞と助動詞の完了形を学習する。</p> <p>減りつつあるコアラの現状とオーストラリアコアラ基金の活動について学ぶ。前置詞+関係代名詞と形式目的語itを学習する。</p> <p>飢餓に苦しむ人々を救うために考えられたTable For Twoの設立の経緯について学ぶ。関係代名詞（継続用法）と受動態（進行形）の用法を学習する。</p> <p>2010年、小惑星イトカワからのサンプル採取に成功した「はやぶさ」の物語を読み、その経緯と功績について考える。分詞構文（完了形）とwhat+little+名詞の用法を学習する。</p> <p>世界中にその作品を残す芸術家イサム・ノグチの功績と苦悩について学ぶ。句と節を受けるwhichとbe+to不定詞の用法を学習する。</p> <p>ブラジルの都市、クリティバの市長による市民のための都市改革の功績について学ぶ。複合関係詞と使役動詞の用法を学習する。</p> <p>たくさんの混血児たちのために人生を捧げた女性、澤田美喜が直面した苦悩について、その理由を考える。as if と so/neither+（助）動詞+主語の用法を学習する。</p> <p>ネルソン・マンデラが国をまとめるためにどのようなことを行ったのかについて学ぶ。関係代名詞（継続用法）～+of whichとto不定詞（結果）の用法を学習する。</p> <p>水問題を抱えたシンガポールが下水を浄化・精製して作る再生水「NEWater」について学ぶ。分詞構文（過去分詞形）と仮定法の用法を学習する。</p> <p>ドナルド・キーン氏が日本に傾倒していった経緯と彼の人生について学ぶ。主語の省略と付帯状況のwithの用法を学習する。</p>	<p>ペアワークなどのコミュニケーション活動に参加できているか。</p> <p>文章が正確に読むことができているか。</p> <p>本文を読んで、自分の意見を話す／書くことができているか。</p> <p>Let's Talk! やPW においてペアで対話を行い、自分の考えを話すことができているか。</p>
----	--	--	---

平成29年度 外国語科：コミュニケーション英語Ⅱ

コース・単位数	2年：理系コース・文系Ⅰコース（3単位） 3年：理系コース・文系Ⅰコース（2単位）			
学習の到達目標	英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するとともに、情報や考えなどを的確に理解したり適切に伝えたりする能力を伸ばす。			
教科書	Grove English Communication Ⅱ (文英堂)	副教材	WISH 総合英語(文英堂) 三訂版 VALUE1400 [3000語レベル] (数研出版)	
評価の観点	関心・意欲・態度	思考・判断	技能・表現	知識・理解
	コミュニケーションに関心を持ち、積極的に言語活動を図ろうとする。	外国語を聞いたり読んだりして、話し手や書き手の意向などを理解して判断する。	外国語で話したり書いたりして、自分の考えなどを表現している。	外国語の学習を通して、言語やその運用についての知識を身に付けているとともに、その背景にある文化などを理解している。
評価方法	(a) 授業中の活動 (b) 発表 (c) 課題の提出 (d) 小テスト・定期テスト	(a) 授業中の活動 (b) 発表 (c) 課題の提出 (d) 小テスト・定期テスト	(a) 授業中の活動 (b) 発表 (c) 課題の提出 (d) 小テスト・定期テスト	(a) 授業中の活動 (b) 発表 (c) 課題の提出 (d) 小テスト・定期テスト

学年	学習単元	学習方法	評価のポイント
2年	LESSON 1 Hello, Hollywood! By Yuki Matsuzaki	<ul style="list-style-type: none"> 筆者のいきさつを学ぶ。 華やかな俳優の裏の努力を読み取る。 筆者の英語に対する考え方、読者へのメッセージについて考える。 自分の夢について、意見を交換する。 「S+V」「S+V+C」「S+V+O」「S+V+C(that節)」「S+V+O1+O2」「S+V+O+C」を学び、活用する。 VALUE1400 P.112～146。 	<ul style="list-style-type: none"> 自分の夢について、学習した表現を使って発表できるか。 5文型を理解しているか。 正しい発音と抑揚で英文が読めるか。 単語学習に真剣に取り組んでいるか。
	LESSON 2 Asian Culture and Life	<ul style="list-style-type: none"> タイのイーペン祭りについて読み、情景を思い浮かべながら読んでいく。 ミャンマーのインレー湖の人々の生活の特徴を知る。 カンボジアのプノン族とゾウとの関わりを知る。 好きな日本の場所について書いて発表する。 進行形/完了形/過去完了形を学び、活用する。 VALUE1400 P.147～187。 	<ul style="list-style-type: none"> アジアの国々について理解しようとしているか。 進行形や完了形の用法を理解しているか。 正しい発音と抑揚で英文が読めるか。 単語学習に真剣に取り組んでいるか。
	LESSON 3 A Penguin Called Happy Feet	<ul style="list-style-type: none"> ニュージーランドの海岸に起きた出来事を学ぶ。 ペンギンの生態、命名されるまでのいきさつを読み取る。 どのような処置を受けたか、結果どのようになったのかを読み取る。 助動詞/助動詞+完了形/受身を学び、活用する。 VALUE1400 P.188～229。 	<ul style="list-style-type: none"> 南極のペンギンの生態について英語で簡単な説明ができるか。 助動詞の用法などを理解しているか。 正しい発音と抑揚で英文が読めるか。 単語学習に真剣に取り組んでいるか。

3 年	LESSON 4 The Spirit Is in My Body	<ul style="list-style-type: none"> • どのような人物についての本文かを考えて把握する。 • どんな気持ちで何を克服したかを読み取る。 • 努力の結果、どのような決断をしたかを知る。 • やってみたいスポーツについて書いてみる。 • 比較/「S+V(+O)+O(=that節)」/「S+V(+O)+O(=疑問詞節など)」を学び、活用する。 • VALUE1400 P.230～267。 	<ul style="list-style-type: none"> • 13歳の少女が障害を持つに至った経緯とそれをどのようにして乗り越えたかを英語で伝えられるか。 • 比較や名詞節の用法を理解しているか。 • 正しい発音と抑揚で英文が読めるか。 • 単語学習に真剣に取り組んでいるか。
	LESSON 5 Guerrilla Gardening	<ul style="list-style-type: none"> • グリラガーデニングとはどんな活動かを学習する。 • 活動がどのように広がり、受け入れられているかを読み取る。 • 地域での活動について意見を交換し、話し合う。 • 助動詞を含む受身/完了形の受身/「S+V+O1+O2」、「S+V+O+C」の受身を学び、活用する。 • VALUE1400 P.268～302。 	<ul style="list-style-type: none"> • 自分が住む街角を花で美しくするためのボランティア活動を始めた男について、英語で紹介できるか。 • 特殊な受身表現の用法を理解しているか。 • 正しい発音と抑揚で英文が読めるか。 • 単語学習に真剣に取り組んでいるか。
	LESSON 6 Iceland	<ul style="list-style-type: none"> • アイスランドの概要・気象的な特徴を調べる。 • 特有なエネルギー活用法を調べる。 • 地形的特徴から起きる危険と人々の対処法を考える。 • to不定詞の用法/It is +～(for～)+to不定詞/「S+V+O+to不定詞」/動名詞/「S+V(=be動詞)+that節」を学び、活用する。 • VALUE1400 P.8～86。 	<ul style="list-style-type: none"> • アイスランドについて知識を深め、この国の特徴を簡単な英語で紹介できるか。 • 形式主語‘It’やto不定詞、動名詞などの用法を理解しているか。 • 正しい発音と抑揚で英文が読めるか。 • 単語学習に真剣に取り組んでいるか。
	LESSON 7 Which Jam Would You Like?	<ul style="list-style-type: none"> • 実験がどのような疑問から始まったかを読む。 • 実験方法と結果を知る。 • 人々がとる行動の特徴を学習する。 • 選択の際にはどんな点に注意すべきかを学習する。 • 関係代名詞/「S+V+O+C(=現在分詞)/分詞の形容詞的用法/前置詞+関係代名詞を学び、活用する。 • VALUE1400 P.88～146。 	<ul style="list-style-type: none"> • 自分がよく買い物をする店を簡単な英語で紹介できるか。 • 関係代名詞や分詞の用法などを理解しているか。 • 正しい発音と抑揚で英文が読めるか。 • 単語学習に真剣に取り組んでいるか。
	LESSON 8 Paper Buildings	<ul style="list-style-type: none"> • 坂さんが紙管を使うようになったきっかけを知る。 • 紙管を使ったシェルターを作り始めた経緯を読み取る。 • 建築家として、坂さんはどのような気持ちで被災地の支援に携わっているかを読み取る。 • 阪神淡路大震災ではどのような活躍をしたかを知る。 • 分詞構文/「S+V+O+C(=原形不定詞)」/関係代名詞の非制限的用法を学び、活用する。 • VALUE1400 P.148～173。 	<ul style="list-style-type: none"> • 地震の被災地での救援活動や環境及び国際問題について理解を深めようとする姿勢があるか。また、それらの問題にどのようにかわるべきかを英語で説明できるか。 • 分詞構文や原形不定詞を用いる構文、関係代名詞の非制限的用法を理解しているか。 • 正しい発音と抑揚で英文が読めるか。 • 単語学習に真剣に取り組んでいるか。
LESSON 9 Salty Coffee	<ul style="list-style-type: none"> • 男性がコーヒーショップで周囲を驚かせた言動と状況を読み取る。 	<ul style="list-style-type: none"> • 日常の飲み物について英語で 	

	<p>LESSON 10 Lunch Delivery in Mumbai</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 男性の幼い頃の思い出を読む。 • 塩がきっかけで、男性と女性はどのような関係を築いたかを考え把握する。 • 40年後に明かされた真実を読み解く。 • 名詞+to不定詞+前置詞/疑問詞+to不定詞/仮定法過去・仮定法過去完了/形容詞+to不定詞を学び、活用する。 • VALUE1400 P.174～202。 • ムンバイで働く人たちは昼食に何を食べているかを考える。 • どんな経緯でそのような昼食をとるようになったかを調べる。 • どのようなシステムで成り立っているかをそのシステムの秘密と合わせて学習する。 • 関係副詞/比較表現/関係副詞の非制限的用法/仮定法を含む表現を学び、活用する。 • VALUE1400 P.204～252。 	<ul style="list-style-type: none"> • 意見を述べられるか。 • to不定詞の用法や仮定法などを理解しているか。 • 正しい発音と抑揚で英文が読めるか。 • 単語学習に真剣に取り組んでいるか。 • 自分が好きな昼食について英語で発表できるか。 • 関係副詞の用法や注意すべき比較表現、仮定法などを理解しているか。 • 正しい発音と抑揚で英文が読めるか。 • 単語学習に真剣に取り組んでいるか。
--	---	---	---

平成29年度 外国語科：コミュニケーション英語Ⅱ

コース・単位数	2年：文Ⅱコース（3単位） 3年：文Ⅱコース（2単位）			
学習の到達目標	英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するとともに、情報や考え方などを的確に理解したり、適切に伝えたりする能力を伸ばすとともに、異文化理解への興味・関心を喚起する。			
教科書	Grove English Communication Ⅱ（文英堂）	副教材	WISH 総合英語（文英堂） 英単語 Value1400（数研出版）	
評価の観点	関心・意欲・態度	思考・判断	技能・表現	知識・理解
	出された課題・予習や決められた範囲から出題されるテストなどに主体的に取り組んでいるか。	日本語と英語の文の構造を把握したうえで、文法事項をよく理解しているか。英語国民の発想を理解しようとしているか。	日本語の発想にとらわれずに、自分の思いや伝えたいことを自由に英語で表現できるか。英語でメールが打てるか。	英語で話される日常的な内容を理解したり、長文の英語を正確に読み取り、文中の情報を素早く取り出せるか。
評価方法	授業中の発問、発言及び設問に答えようとする積極性と学習意欲。	小テスト、定期テスト課題・予習、授業中の態度、英文の理解度。	英語による自己表現、プレゼンでの発表能力 英作文力（全文、整序）。	リスニング、音読テスト単語テスト、定期テスト、授業中のノート のまとめ。

学年	学習単元	学習方法	評価のポイント
2年	Lesson 1 Hello, Hollywood! By Yuki Matsusaki Value 1400 (単語テスト)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 各レッスンの学習は家庭学習（予習）を基本とする。予習プリントまたはノート予習をする。 ・ 新出単語・既出単語・重要語句（イディオム）の意味をよく考え、正しい発音を身につける。 ・ 英文には、フレーズごとに区切りマーク（/）を入れ、chunk reading（英文を塊に分けて文頭から理解しながら読む方法学ぶ。） ・ CDリスニングの際も、（/）マークのポーズ（休止）まで読む。 ・ クラス全体で音読練習を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自分の夢について、I want to.../My dream is to ...などの表現を使って発表できるか。 ・ 正しい発音と抑揚で英文が読めるか。（全レッスン） ・ 1文型から5文型までを理解しているか。 ・ 単語テストへの取り組み。 ・ 音読テストへの取り組み。
	Lesson 2 Asian Culture and Life Value 1400 (単語テスト)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 個々の速度で音読ができるように練習する。 ・ Chunk（塊り）ごとに部分訳をし、英文全体の大意を把握できるようにする。 ・ Comprehension Check（内容理解）として教科書の英語の質問に的確に答えられるようにする。各Partの内容について英語で発表できる基礎力を身につける。 ・ 各Partの文法事項を理解し、英作文で使うことを学ぶ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ アジアの国々について理解しようとする市政が見られるか。 ・ 文法（過去分詞）の使い方を理解しているか。 ・ 行きたい国を英語で伝えられるか。 ・ 単語テストへの取り組み。 ・ 音読テストへの取り組み。
	Lesson 3 A Penguin Called Happy Feet Value 1400 (単語テスト)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 各Partの練習問題を解答し、文法事項の理解をさらに深める。 ・ Summary sheet（英語の要約文）を暗唱し、各Partの内容について英語によるPresentation（発表）ができるようする。 ・ 各レッスンのワークに取り組み、学習した文法事項の理解を深め、重要表現を用いた英作文の力を身につける。 ・ ワークの中の熟語穴埋め問題・整序問題・部分英作文問題に積極的に取り組むことを学ぶ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 南極のペンギンの生態について英語で簡単な説明ができるか。 ・ 文法（助動詞＋受け身）を理解しているか。 ・ 単語テストへの取り組み。 ・ 音読テストへの取り組み。
	Lesson 4 The Spirit Is In My Body	<ul style="list-style-type: none"> ・ 各学期のノートを提出に向け、授業中の板 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 13歳の少女が障害を持つに至った経緯とそれをどのようにして乗り越えたかを英語で伝えられるか。

3 年	Value 1400 (単語テスト)	書事項（構文&重要点）を毎時間きちんとノートに写す習慣を身につける。	<ul style="list-style-type: none"> 文法（比較、疑問詞節）を理解しているか。 単語への取り組み。 音読テストへの取り組み。
	Lesson 5		
	Guerrilla Gardening		
	Value 1400 (単語テスト)		
	Lesson 6		
	Iceland		
	Lesson 7		
	Which Jam Would You Like? by Sheena Lyengar		
	Lesson 8		
	Paper Building		
Lesson 9			
Salty Coffee			
Lesson 10			
Lunch Delivery in Mumbai			

			<ul style="list-style-type: none">・ 単語・語句テストへの取り組み。・ 音読テストへの取り組み。
--	--	--	--

平成29年度 外国語科：コミュニケーション英語Ⅲ

コース・単位数	3年：特進文系コース（5単位） 特進理系コース・アスリート特進コース（4単位）			
学習の到達目標	英語を通じて、場面や状況、背景、相手の表情や反応などをふまえて、話し手や書き手の伝えたいことを的確に理解するとともに、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度や能力を身につける。			
教科書	Polestar English Communication III (数研出版)	副教材	エスト英単語(エスト出版) Sr. イフェクティブ長文読解(エスト出版) ディープインパクトレベル2(日本英語検定協会)	
	関心・意欲・態度	思考・判断	技能・表現	知識・理解
	テーマに対して知っていることや思っていること、自分なりに考えた意見を発言しようとしたり、しっかり聞こうとしたりする。ペアワークなどのコミュニケーション活動に積極的に参加しようとする。	テーマについて理解できる。本文の流れを的確に把握して答えることができる。Listening Quiz を聞き取り、問題に答えることができる。わからない単語があっても、文脈から推測して文意をとることができる。	本文の内容を簡潔にまとめて話す／書くことができる。本文を読んで、自分の意見を話す／書くことができる。テーマについてペアで対話を行い自分の考えを話すことができる。	傍注の語を理解している。本文中に用いられている表現を理解している。テーマについての理解や背景知識がある。
評価方法	スピーチ・プレゼン ペアワーク・グループ 内の話し合いへの参加 度	リーディングテスト リスニングテスト 定期考査	スピーチ・プレゼン ライティング課題 ペアワーク・グループ内 の話し合いへの参加度	英単語・熟語小テスト 定期考査

学年	学習単元	学習方法	評価のポイント
3年	Lesson 1 言語 コミュニケーション Lesson 2 メディア インターネット Structure Analysis 1 パラグラフの構造を理解 Lesson 3 現代文化・風俗 Lesson 4 科学技術・社会 Structure Analysis 2 パラグラフを要約 Lesson 5 異文化理解 Lesson 6 政治・経済 Structure Analysis 3 ルートマップを書く Lesson 7 医学 バイオテクノロジー Lesson 8	<ul style="list-style-type: none"> Pre-reading Questions の音声聞きテーマへの関心を持つ。 ペアで Focus on Words の解答を検討し、発表する。 新出単語を発音し、意味の確認を行う。 本文を聞き、内容に関するワークシート等を利用して本文の大意を捉えた後、細かい点にも注意して読む。その際、重要表現や高校3年までの既修文法事項を復習・確認する。 Part 最後の Check Your Reading Skills の設問を解き、Reading Skills を確認する。 リスニング問題でLesson全体の内容を確認する。 ペアを組んで Pair Work に取り組み、意見交換する。 Focus on the Theme に沿って、ペアで本文の内容をまとめたり、本文で書かれていることについて意見を言い合ったりする。 Structure Analysis の Task に取り組み、グループで発表し意見交換する。 	<ul style="list-style-type: none"> テーマについて知識・関心があるか。 未知の単語でも文脈や単語の成り立ちや語源から推測して語彙を増やすことができているか。 積極的に発音し、正しいアクセント・イントネーションを習得しようとしているか。 事物の紹介や対話、討論などを聞いて、概要を理解することができる。 教科書の英文を速読して、概要を理解することができる。 事物の紹介や対話、討論などを聞いて、要点や詳細を理解することができる。 教科書の英文を精読して、詳細を理解することができる。 以下の1～8の Reading Skills が身につけているか。 <ol style="list-style-type: none"> 表現の言い換え 因果関係を見つける 対比を見つける

	<p>自然・環境 Structure Analysis 4 要約文を書く Lesson 9 人生・心理 Lesson 10 教育 Structure Analysis 5 文章を批判的に読む</p>		<p>4. 譲歩を見つける 5. 例示を見つける 6. 主張の根拠を見つける 7. トピック・センテンスを見つける 8. スキミングとスキヤニング</p> <ul style="list-style-type: none"> ・積極的に意見交換ができてい るか。 ・聞いたり読んだりしたこと、 自分の経験などについて、ま とまった話をするができる。 ・聞いたり読んだりしたこと、 自分の経験などについて、ま とまりのある文章を書くこと ができるか。
--	---	--	---

平成29年度 外国語科：英語表現 I

コース・単位数	1年：特進・アスリート特進コース（3単位）			
学習の到達目標	情報や考えなどを、場面や目的に応じて英語で書く能力を更に伸ばすとともに、この能力を活用して積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育てる。生徒が情報や考えなどの送り手や受け手になるように具体的な言語の使用場面を設定して、コミュニケーション活動を行う。			
教科書	MAINSTREAM English Expression I 2nd Edition（増進堂）	副教材	新版 –est English Grammar 26 Workbook（エスト出版） Best Avenue 新エスト総合英語四訂版（エスト出版） 改訂版 英熟語センター750（ナガセ）	
評価の観点	関心・意欲・態度	思考・判断	技能・表現	知識・理解
	コミュニケーションに関心を持ち、英語で書いたり話したりする言語活動を積極的に行い、コミュニケーションを図ろうとしているか。	情報や考えなど伝えたいことを、場面や目的に応じて整理し、英語で書いたり話したりして表現しているか。	英語を聞いたり、読んだりして、情報や話し手や書き手の意向など相手が伝えようとすることを理解しているか。	英語で話したり書いたりする学習を通して、言語やその運用の知識を身に付けるとともに、その背景にある文化を理解しているか。
評価方法	日常の授業態度	課題やレポート ペアワーク等	発問に対する回答 ペアワーク等	小テスト 発表

学年	学習単元	学習方法	評価のポイント
1年	1. Nice to Meet You 2. What Kind of Music Do You Like? 3. My Treasure 4. This Coming Weekend 5. Subjects I'm Taking 6. Are You in a Club? 7. The School Festival Is Soon 8. Getting to Asahi Senior High School 9. The Store I Often Go To 10. I Feel Sick 11. Volunteer Activity 12. Japanese Food 13. Countries Around the World 14. Reduce, Reuse,	<ul style="list-style-type: none"> ・文の要素を学習し、英語で自己紹介文を書く。 ・現在形の性質を学習し、自分の好きな音楽について英語で書く。 ・過去形の性質を学習し、自分の大切なものについて英語で書く。 ・未来を表す表現を学び、週末の予定を英語で書く。 ・進行形の働きを学習し、自分の勉強している科目について英語で書く。 ・現在完了形の働きを学習し、クラブ活動について英語で書く。 ・現在完了進行形、過去完了形の働きを学習し、文化祭について英語で書く。 ・助動詞、命令文の働きを学習し、英語で道案内ができるようにする。 ・助動詞、命令文の働きを学習し、英語で道案内ができるようにする。 ・不定詞の働きを学習し、健康状態について英語で書く。 ・動名詞の働きを学習し、ボランティア活動について英語でメールを書く。 ・分詞の働きを学習し、日本の食べものについて英語でリーフレットを作る。 ・関係代名詞の働きを学習し、留学に関する手紙を英語で書く。 ・比較の用法を学習し、ゴミ問題について英語 	<ul style="list-style-type: none"> ・5文型、品詞、修飾関係について理解し、言語を運用することができているか。 ・12種類の時制について理解し、言語を運用することができているか。 ・助動詞について理解し、言語を運用することができているか。 ・準動詞について理解し、言語を運用することができているか。 ・関係詞について理解し、言語を運用することができているか。 ・比較表現について理解し、言

	<p>Recycle</p> <p>15. We Are What We Eat</p> <p>16. An Impressive Book</p>	<p>で学校新聞の記事を書く。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 関係副詞の働きを学習し、食べ物についての意見をまとめる。 • 仮定法の働きを学習し、おすすめの本について英語でブックレビューを書く。 	<p>語を運用することができるか。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 仮定法について理解し、言語を運用することができるか。
--	--	---	--

平成29年度 外国語科：英語表現 I

コース・単位数		2年：理系コース・文系Iコース（2単位）		
学習の到達目標	英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成する。事実や意見などを多様な観点から考察し、論理の展開や表現の方法を工夫しながら伝える能力を養う。			
教科書	New ONE WORLD Expressions I (教育出版)	副教材	高校英語基礎のキソ（高校初級用） (日栄社) 英熟語ターゲット1000（旺文社）	
評価の観点	関心・意欲・態度	思考・判断	技能・表現	知識・理解
	積極的に発言をしたり、コミュニケーションを図ろうとしているか。	英語を聞いたり読んだりして、その情報を的確に理解しているか。	論理の展開や表現方法を工夫ながら英語で伝えているか。	英語の知識を身に付けているとともに、言語の背景にある文化を理解しているか。
評価方法	コミュニケーション活動への参加態度 ノートとワークシートの内容	コミュニケーション活動への参加態度 ノートとワークシートの内容	定期考査 ノートとワークシートの内容	定期考査 ノートとワークシートの内容

学年	学習単元	学習方法	評価のポイント
2年	Lesson 1 My Name Is Matthew Smith	・現在形や現在進行形を用いた、自分や友だちを紹介する表現を学習する。	<ul style="list-style-type: none"> ・副教材を用いて、既習の文法事項と各単元の文法の用法を整理して理解しているか。 ・積極的にペアワークやグループワークに参加できているか。 ・多少のミスは恐れず、自分の考えや気持ちを相手に伝えることができているか。 ・教科書の予習・復習がしっかりできているか。 ・各レッスンで取り上げている重要表現が、レッスンの始めにあるモデル文のどこで使われているかを調べ、意味が確認してあるか。
	Lesson 2 I'm Going to Have a Small Party Tomorrow?	・未来表現を用いた、未来の計画や予測を表す表現を学習する。	
	高校英語基礎のキソ 名詞～助動詞（2） 英熟語ターゲット 第1章 Part1~4		
	Lesson 3 Can You play Tennis	・助動詞can, couldを用いた、依頼や許可を表す表現を学習する。	
	Lesson 4 Have We Met Before?	・過去形や現在完了形を用いた、過去の出来事や経験などを表す表現を学習する。	
3年	Lesson 5 You must Follow Our School Rules.	・助動詞must, should, mayを用いた、義務や許可を表す表現を学習する。	
	高校英語基礎のキソ 文の種類（1）～ 時制（2） 英熟語ターゲット 第1章 Part5~8		
5年	Lesson 6 What a Beautiful Kimono!	・受け身を用いた、事物を説明したり描写したりする表現を学習する。	
	Lesson 7 How Was Your Summer Vacation?	・to不定詞や動名詞を用いた、経験・目的・理由を表す表現を学習する。	
	高校英語基礎のキソ 完了形（1）～ 不定詞（1） 英熟語ターゲット 第2章 1~4		

<p>Lesson8 I'm Looking For a Small Stone.</p> <p>Lesson9 I Read Comics as Often as I Read Novels</p> <p>Lesson10 This Is a Book to Read 高校英語基礎のキソ 不定詞(2)～比較(2) 英熟語ターゲット 第2章 5～8</p> <p>Lesson11 These Are Photos Taken by Her</p> <p>Lesson12 A Partner Who Does Housework</p> <p>Lesson13 You Can Live in a Country Where English Is Spoken 高校英語基礎のキソ 関係代名詞(1)～ 分詞構文 英熟語ターゲット 第2章 9～12</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・比較級や最上級を用いた、事物を比較する表現を学習する。 ・同等比較や倍数比較を用いた、事物を比較する表現を学習する。 ・前置詞句や不定詞による後置修飾を用いた、事物を説明したり、描写したりする表現を学習する。 ・現在分詞・過去分詞による後置修飾を用いた、事物を説明したり、描写したりする表現を学習する。 ・関係代名詞who, which, thatを用いた、事物を詳しく説明したり、描写したりする表現を学習する。 ・関係副詞when, where, whyを用いた、事物を詳しく説明したり、描写したりする表現を学習する。 	
---	--	--

平成29年度 外国語科：英語表現 I

コース・単位数		2年：文系Ⅱコース（2単位）		
学習の到達目標	英語を通じて積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を身につける。事実や意見などを多様な観点から考察し、論理の展開や表現の方法を工夫しながら伝える能力を身につける。			
教科書	NEW ONE WORLD Expression I Revised Edition（教育出版）	副教材	1日1題30日完成 高校英語のキノ（高校初級用）（日栄社） 英熟語ターゲット1000 4訂版（旺文社）	
評価の観点	関心・意欲・態度	思考・判断	技能・表現	知識・理解
	<ul style="list-style-type: none"> ・自分自身や友達について積極的に英語で伝えようとしているか。 ・友達から積極的に必要な情報を入手しようとしているか。 ・友達との英語での会話が積極的に続けられているか。 ・友達の発表を聞いて質問をすることができるか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・各 Lesson で学習する文法を正しく理解しているか。 ・各 Lesson に登場する単語を積極的に調べ、正しいスペリングで書くことができるか。 ・ Model Passage や Dialogue の内容を正確に理解しているか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・新しい単語や表現を会話の中で活用することができるか。 ・各 Lesson のテーマに関して主語と動詞の揃った英文を書くことができるか。 ・学んだ文法を活用しながら会話や英作文で表現することができるか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・新しく学んだ文法を正しく活用し、穴埋め問題や英作文などに正しく答えることができるか。 ・新しく学んだ単語を問題の解答をする際に正しく活用することができるか。
評価方法	授業中の発言や発表、ペアでの会話練習の様子	小テストや教科書の問題の解答	英作文の添削や発表、会話練習の内容 ペアでの会話練習の様子	定期テストや教科書の問題の解答 発表や英作文の内容

学年	学習単元	学習方法	評価のポイント
2年	Lesson 1 My Name is Michael Smith	<ul style="list-style-type: none"> ・写真に関する質問に対して答える。 ・ Model Passage のマイケル・スミスの自己紹介文の内容に関する質問に口頭で答える。 ・ Model Passage を音読する。 ・ T or F と Listen & Choose に答え、現在形の用法が使われた英語が理解できているか確認をする。 ・ Grammar in Focus で現在形、過去形、現在進行形、過去進行形の用法を解説し、TRY の問題を解きながら確認する。 ・ Practice で現在形、過去形、現在進行形、過去進行形の用法を問う問題を解き、理解を深める。 ・ Workout の自己紹介文をペアで練習し、出身中学校や好きな科目、部活動など、自分自身のことを紹介しあう。 ・ 友達から聞いた情報をもとに、友達を紹介する文を書いて発表する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自分の出身や好きなこと、部活動について英語で表現し、自己紹介ができるか。 ・ 現在形、過去形、現在進行形、過去進行形を用いて作文や口頭で表現でき、また、意味を理解できるか。 ・ 紹介し合った内容に対してお互いに質問をすることができるか。 ・ 主語と動詞の揃った文を書くことができるか。
	Lesson 2 We Are Going to Have a Picnic	<ul style="list-style-type: none"> ・写真に関する質問に対して答える。 ・ Model Dialogue のピクニックの予定に関する対話を聞き、それに関する質問に口頭で答え、意思や予定を表す表現を聞き取る。 ・ Model Dialogue をペアで役割を決めて音読す 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 予定や計画について英語で表現し、会話を展開できるか。 ・ 作文や口頭で未来表現を用いて表現できるか。またその意味を理解できるか。

<p>Lesson 3 School Rules</p>	<p>る。</p> <ul style="list-style-type: none"> • T or Fと Listen & Chooseに答え、意思や予定を表す表現を聞き取り、意味をとらえる。 • Grammar in Focusで未来表現を解説し、TRYの問題を解きながら意味を確認する。 • Practiceで未来表現の問題を解き、理解を深める。 • Workoutの週末の計画に関する対話をペアで練習する。 • 自分の予定を伝える文を書き、発表する。 <p>• 写真に写っている人物とその服装（制服）に関する質問に答える。</p> <ul style="list-style-type: none"> • Model Dialogueを聞き、制服に関する対話で得た情報に関する質問に口頭で答える。 • Model Dialogueをペアで役割を決めて音読する。 • T or Fと Listen & Chooseに答え、助動詞が使われた英語が理解できているか確認をする。 • Grammar in Focusで助動詞を解説し、TRYの問題を解きながらその意味を確認する。 • Practiceで助動詞の問題を解き、理解を深める。 • Workoutの会話をペアで音読し、練習する。 • 例の英文を読み、自分の学校のルールを説明する文を助動詞を使って書く。 	<ul style="list-style-type: none"> • 会話を途切れさせることなく続けることができるか。 • 主語と動詞の揃った文を書くことができるか。 <p>• 助動詞を使って学校のルールについて英語で説明ができるか。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 助動詞の意味を正しく理解し、作文や口頭で用いて表現することができるか。 <p>• 新しい単語を積極的に活用し、主語と動詞の揃った文を書くことができるか。</p>
<p>Lesson 4 Going to Canada to See Hiroko</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 写真に写っている景色に関する質問に、答える。 • Model Dialogueを聞き、カナダにいるヒロコに関する対話で得た情報についての質問に口頭で答える。 • Model Dialogueをペアで役割を決めて音読する。 • T or Fと Listen & Chooseに答え、to不定詞が使われた英語が理解できているか確認する。 • Grammar in Focusで不定詞の名詞・副詞・形容詞的用法を解説し、TRYの問題を解きながらその意味を確認する。 • Practiceでto不定詞の各用法が使われた問題を解き、理解を深める。 • Workoutの会話をペアで音読し、会話練習を行う。 • 例の英文を読み、クラスメイトの夏休みの計画を紹介する文を書いて発表する。 	<ul style="list-style-type: none"> • 不定詞を使って夏休みの計画を紹介する文を書くことができるか。 • 不定詞の各適用法を理解して、作文や会話の中で用いることができるか。 • 不定詞が使われた文を理解することができるか。
<p>Lesson 5 It's a Small World</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 写真に写っている人々に関する質問に、答える。 • Model Passageを聞き、タイキの英語日記の内容から得た情報についての質問に口頭で答える。 • Model Passageを音読する。 • T or Fと Listen & Chooseに答え、現在完了形が使われた英語を聞いて意味を確認する。 • Grammar in Focusで現在完了形、過去完了形、現在完了進行形、過去完了進行形を解説し、TRYの問題を解きながらその意味を確認する。 • Practiceで完了形に関する問題を解き、理解を深める。 	<ul style="list-style-type: none"> • 会話を途切れさせることなく、続けることができるか。 • 新しい単語を積極的に活用して、30語程度のまとまった英文を書くことができるか。 <p>• 自分が続けている習い事や趣味を、英語の会話や作文で表現することができるか。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 作文や口頭で、完了形を用いて表現することができるか。 • 完了形が使われている英文を

<p>Lesson 6 What Is This Called?</p>	<ul style="list-style-type: none"> • Workoutの会話をペアで音読し、会話練習を行う。 • 例の英文を読み、自分が続けている習い事や趣味を紹介する文を書いて発表する。 • 写真に写っている人物の服装に関しての質問に答え、英語で説明する。 • Model Dialogueのエミリーとサクラの浴衣に関する対話を聞き、その中で得た情報についての質問に口頭で答える。 • Model Dialogueをペアで役割を決めて音読する。 • T or FとListen & Chooseに答え、受動態が使われた英語を聞いて意味を確認する。 • Grammar in Focusで受動態を解説し、TRYの問題を解きながらその意味を確認する。 • Practiceで受動態を問う問題を解き、理解を深める。 • Workoutの会話をペアで音読し、会話練習を行う。 • 例の英文を読み、インターネットで得た情報をもとに、日本の祭りを紹介する英文を30語程度で書き、発表する。 	<p>正しく読み取ることができるか。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 会話を途切れさせず続けることができるか。 • 大きな声で発表ができる。 • 発表者に対して質問ができるか。 • インターネットで得た情報をもとに、日本の祭りを紹介する英文を受動態を用いて書くことができるか。 • 会話や作文の中で受動態を正しく活用することができるか。 • 受動態が用いられた英文を正しく理解することができるか。 • 大きな声で、発表できるか。 • 発表者に対して質問することができるか。
<p>Lesson 7 I Like Playing the Piano</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 写真に写っている人物の行動に関しての質問に答え、英語で説明する。 • Model Dialogueの、マイケルとサクラのピアノに関する対話を聞き、その中で得た情報についての質問に口頭で答える。 • Model Dialogueをペアで役割を決めて音読する。 • T or FとListen & Chooseに答え、動名詞が使われた英語を聞いて意味を確認する。 • Grammar in Focusで動名詞を解説し、TRYの問題を解きながらその意味を確認する。 • Practiceで動名詞が使われた問題を解き、理解を深める。 • Workoutの会話をペアで音読し、返答や質問にバリエーションを加えながら会話練習を行う。 • 例の英文を読み、自分と友達の好みを紹介する文を書く。 • 写真に写っている人物に関しての質問に答えて、英語で説明する。 	<ul style="list-style-type: none"> • 自分と友達の好みについて、英語で会話することができるか。 • 動名詞を理解し、口頭や作文の中で積極的に用いることができるか。 • 動名詞が使われた英文の意味を正しく理解することができるか。 • 積極的に知らない単語を調べ、今まで学んだ文法を活用しながらまとまった30語程度の英文を書くことができるか。 • 自分が体験したことについて英語で表現することができるか。
<p>Lesson 8 I Almost Forgot to Tell You</p>	<ul style="list-style-type: none"> • Model Dialogueの、サラとタイキのデートに関する対話を聞き、その中で得た情報についての質問に口頭で答える。 • Model Dialogueをペアで役割を決めて音読する。 • T or FとListen & Chooseに答え、SVO (to不定詞)の作りの文が使われた英語を聞いて意味を理解する。 • Grammar in FocusでSVO, SVO₁O₂の文型と知覚動詞の解説を聞き、TRYの問題を解きながらその意味を確認する。 • PracticeでSVO, SVO₁O₂と知覚動詞が使われた問題を解き、理解を深める。 • Workoutの会話をペアで音読し、会話練習を行う。 • 自分が体験したことについて、英語で書く。 	<ul style="list-style-type: none"> • SVO, SVO₁O₂の文型を正しく理解し、会話や作文の中で積極的に活用することができるか。 • SVO, SVO₁O₂の文型が使われた英文を正しく理解することができるか。 • 知覚動詞を覚え、英作文の中で活用することができるか。 • 知覚動詞が使われた英文を読み、理解することができるか。 • 会話を途切れさせず続けることができるか。 • 30語程度で新しい単語を取り入れて書くことができるか。

平成29年度 外国語科：英語表現Ⅱ

コース・単位数	3年：理系コース・文系Ⅰコース（4単位）			
学習の到達目標	聞いたり読んだりしたこと、自分の経験などについて、英語で簡単に説明することができる。 与えられた条件に合わせて、正しい文法で英語の文章を作ることができる。			
教科書	New ONE WORLD Expressions Ⅱ (教育出版)	副教材	英語演習ノート ORANGE 版 (数研出版)	
評価の観点	関心・意欲・態度	思考・判断	技能・表現	知識・理解
	積極的に授業内容を理解し、参加することができる。	ペアになったの会話練習や、グループワークを通じて、役割を果たすことができる。	板書等をノートに整理している。学習した内容を応用してレポートを作成できる。	基本文型の用法について理解している。 自分が作成する英文の表現を理解している。
評価方法	自分自身の事について、積極的に伝えようとしているかを見る。	グループワークやペアでの会話練習を発表させる。	各学期に定期的にノートと問題集の点検を行う。	小テストや、定期テストを実施する。

学年	学習単元	学習方法	評価のポイント
3年	基本5文型を使った英語表現	例にならって自分の趣味や、いろいろな場所の説明をする。	自分の趣味について、伝えたい情報を整理して適切に伝えることができたか。
	不定詞を含む英語構文 [空港での入国審査]	自分にとって難しいこと・簡単なことを表現する。 入国審査の場面の会話を練習する。	不定詞を含む構文を使って感想も含めて自分の感情を表現できたか。
	形式目的語	日本の伝統文化を海外の友達に紹介する。	様々な場面でやり取りされる情報を的確に理解できたか。
	様々な助動詞	様々な助動詞の基本を会話で練習する。	相手の予測や意向を的確に理解することができたか。
	否定表現	例にならって、修学旅行について発表する。	否定を含む英語表現の意味を理解することができたか。
	進行形	自分の学習・スポーツについて発表する。	相手が過去に行っていたことや、現在も行っていることについての説明を的確に理解することができたか。
	完了形	例にならって、最近の出来事を表現する。	複合関係詞を含む英語表現の意味を理解できたか。
	関係代名詞 [電話での応答]	例にならって、2つの文を1文にする。 下線部をかえて、電話の応答を練習する。	電話の会話で使われる英文を理解することができたか。
	関係副詞	関係副詞を用い、文章をまとめる練習をする。	関係代名詞・関係副詞の非制限用法を理解できたか。
	仮定法過去と過去完了	仮定法の基本について復習し、会話に応用する。	仮定法過去と仮定法過去完了の基本的な構造を理解したか。
	分詞構文	分詞構文を使った表現に慣れ、使ってみる。	分詞構文の表現方法について一応の理解ができたか。
	強調構文	自分の好きな物事について強調構文で説明する。	強調構文が使われている文章を読んで理解できたか。
	依頼・許可・断り	自分が望むことをメールの文章にしてみる。	依頼・許可・断りの基本的な英語表現について理解したか。
	助言・忠告	指定された状況で、助言・忠告を表現する。	助言・忠告を表す方法について理解できたか。
	提案・勧誘	「～しよう」という提案の文章を作り会話練習をする。	提案・勧誘を示す基本的な英語表現について理解したか。
	予定・意図	来月の行事予定と自分自身の計画を書いてみる。	予定・意図を示す基本的な英語表現について理解したか。
	祝福・喜び・感謝	友達にお祝いのメールを作ってみる。	祝福・喜びを表す英語表現を場面に応じて使い分けられるか。

平成 29 年度 外国語科：英語表現Ⅱ

コース・単位数	3年：文系Ⅱコース（3単位）			
学習の到達目標	英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するとともに、事実や意見などを多様な観点から考察し、理論の展開や表現の工夫をしながら伝える能力を伸ばす。			
教科書	New ONE WORLD Expressions II (教育出版)	副教材	英語演習ノート ORANGE 版 (数研出版) 英熟語ターゲット 1000 4訂版 (旺文社)	
評価の観点	関心・意欲・態度	思考・判断	技能・表現	知識・理解
	コミュニケーションに関心を持ち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとしているか。	英語を聞いたり読んだりして、情報や考えなどを的確に理解しているか。	事実や意見などを多様な観点から考察し、論理の展開や表現の方法を工夫しながら英語で伝えているか。	英語やその運用についての知識を身に付けているとともに、言語の背景にある文化などを理解しているか。
評価方法	<ul style="list-style-type: none"> ・コミュニケーション活動への参加態度 ・発表の内容 ・ワークシートの提出頻度と内容 	<ul style="list-style-type: none"> ・定期テストの成績 ・ワークシートの提出頻度と内容 	<ul style="list-style-type: none"> ・コミュニケーション活動の内容 ・発表の内容 ・ワークシートの提出頻度と内容 	<ul style="list-style-type: none"> ・定期テストの成績 ・発表の内容 ・ワークシートの提出頻度と内容

学年	学習単元	学習方法	評価のポイント
3年	<英語演習ノート ORANGE 版> 13 不定詞 (2) 14 不定詞 (3) 15 不定詞 (4) 英熟語ターゲット 1000 16 動名詞(1) 17 動名詞(2) 18 分詞(1) 19 分詞(2) 20 比較(1) 21 比較(2) 22 関係詞(1) 23 関係詞(2) 24 関係詞(3) 25 関係詞(4) 26 仮定法 (1) 27 仮定法 (2) 英熟語ターゲット 1000 <New ONE WORLD Expressions II > Lesson 1 I Enjoyed Talking with Her Lesson 2 This Book Shows You How to	13 副詞的用法を学習する。 14 意味上の主語やenough to ~の表現を学習する。 15 知覚動詞や使役動詞などの用法を学習する。 Part 1(No.1~160) 16 主語や目的語としての用法などを学習する。 17 完了動名詞や慣用表現などを学習する。 18 形容詞的用法や補語としての用法などを学習する。 19 さまざまな分詞構文の用法などを学習する。 20 比較表現の基本的な用法などを学習する。 21 最上を表す原級・比較級やさまざまな慣用表現の用法などを学習する。 22 who, whichの用法などを学習する。 23 whose, that, whatの用法などを学習する。 24 関係副詞when, where, why, howの用法などを学習する。 25 継続用法、複合関係詞、譲歩の表現の用法などを学習する。 26 仮定法過去、仮定法過去完了の用法などを学習する。 27 未来についての仮定やさまざまな慣用表現の用法などを学習する。 Part 2(No.161~410) 1 <S+V(+O)+to不定詞/動名詞>の用法を学習する。 2 <S+V(+O)+O[=疑問詞+to不定詞]>の用法を学習する。	<英語演習ノート ORANGE 版> 13~27 の各単元で取り上げられたそれぞれの文法項目の用法などを理解し、英語で正しく表現することができるか。また、正しい発音と抑揚で英語を読むことができるか。 <New ONE WORLD Expressions II > Lesson 1 ~Lesson 16 の各単元で取り上げられたそれぞれの文法項目の用法などを理解し、英語で正しく表現することがで

<p>Make Good Choices</p> <p>Lesson 3 I Think that She Likes You</p> <p>Lesson 4 I Saw Your Parents Getting on a Train at the Station</p> <p>Lesson 5 It's Hard for Me to Choose a Good Topic</p> <p>Lesson 6 It's Amazing that Matt Can Solve Problems So Quickly 英熟語ターゲット1000</p> <p>Lesson 7 Don't You Find It Hard to Sit on...?</p> <p>Lesson 8 You Ought to Talk to Her</p> <p>Lesson 9 I Have Few Opportunities to Practice My Speech</p> <p>Lesson 10 She Has Been Playing Tennis for More than 30 Years</p> <p>Lesson 11 I Hadn't Seen Meg for Seven Years</p> <p>Lesson 12 What Surprised Me Most Is... 英熟語ターゲット1000</p> <p>Lesson 13 Finland, Which Is in Northern Europe...</p> <p>Lesson 14 I Wish I Had Had More Time</p> <p>Lesson 15 I Was Reading a Book, Eating Sembei</p> <p>Lesson 16 It Was on Our Mother's Birthday... 英熟語ターゲット1000</p>	<p>3 〈S+V(+O)+O[=that/疑問詞]〉の用法を学習する。</p> <p>4 知覚動詞, 使役動詞の用法を学習する。</p> <p>5 〈It is+形容詞+for/of~+to不定詞〉の用法を学習する。</p> <p>6 〈It is+形容詞/名詞+that節〉の用法を学習する。</p> <p>Part 3(No.411~660)</p> <p>7 形式目的語itの用法を学習する。</p> <p>8 助動詞would, might, ought toの用法を学習する。</p> <p>9 否定表現の用法を学習する。</p> <p>10 過去進行形, 現在完了進行形の用法を学習する。</p> <p>11 過去完了形, 過去完了進行形の用法を学習する。</p> <p>12 関係代名詞what, 複合関係詞の用法を学習する。</p> <p>Part 4(No.661~840)</p> <p>13 関係代名詞・関係副詞の非制限的用法を学習する。</p> <p>14 仮定法過去完了の用法を学習する。</p> <p>15 現在分詞・過去分詞の分詞構文の用法を学習する。</p> <p>16 強調構文, 倒置構文の用法を学習する。</p> <p>Part 5(No.841~1000)</p>	<p>きるか。また、正しい発音と抑揚で英語を読むことができるか。</p>
--	---	--------------------------------------

平成29年度 外国語科：英語演習

コース・単位数	2年：特進理系コース・特進文系コース・アスリート特進コース（2単位） 3年：特進理系コース・特進文系コース・アスリート特進コース（3単位）			
学習の到達目標	英文法の基礎学力定着と、問題演習を通じて英語の運用上の基本事項を徹底学習し、総合的な英語力の完成をめざす。			
教科書	2年：Bring Up! 英文法育成ドリル (エスト出版) 3年：Grow Up! 英文法活用問題選 (エスト出版)	副教材	Best Avenue 新エスト総合英語四訂版 (エスト出版) Next Stage 英文法・語法問題 4th Edition (桐原書店)	
評価の観点	関心・意欲・態度	思考・判断	技能・表現	知識・理解
	コミュニケーションに関心を持ち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとしているか。	既習の文法・構文等を用いた英文の内容を的確に理解しているか。	既習の文法・構文等を用いて、伝えたいことを表現できるか。	英語やその運用についての知識を身に付けているとともに、言語の背景にある文化などを理解しているか。
評価方法	コミュニケーション活動への参加態度 ワークシートの提出頻度と内容	定期考査 文法・構文小テスト	コミュニケーション活動への参加態度 ワークシートの提出頻度と内容	定期考査 文法・構文小テスト ワークシートの提出頻度と内容

学年	学習単元	学習方法	評価のポイント
2年	<ul style="list-style-type: none"> ・文の成り立ち ・時制 ・助動詞 ・受動態 ・動名詞 ・不定詞 ・分詞 ・関係詞 ・比較 ・仮定法 ・話法 	<ul style="list-style-type: none"> ・参考書(Best Avenue)を用いて文法事項の基本概念を復習した後、問題を繰り返し練習することで、書きながら理解を深める。 ・語順整序問題と作文問題を繰り返し練習し、実践力・応用力をつける。 ・英文解釈問題に挑戦し、学習した文法事項の実際の英文中の使われ方を確認して、知識をより身につける。 	<ul style="list-style-type: none"> ・主語、述語動詞、修飾語の区別ができるか。 ・名詞・形容詞・副詞の働きをする語群の区別ができるか。 ・各時制の形と意味の違いが区別でき、適切な時制が選択、表現できるか。 ・助動詞の用法と意味を理解し、適切に表現できるか。 ・受動態の基本を理解し、能動態と受動態の書き換えができるか。 ・動名詞、不定詞、分詞の違いを理解し、慣用表現が定着しているか。 ・使役動詞、知覚動詞を用いた英文が理解できるか。 ・分詞構文を用いた英文が理解できるか。 ・適切な関係詞の選択ができ、関係詞を用いた比較的長い英文の読解、英作文ができるか。 ・比較・最上級の形が確実に身につけているか。 ・最上級の内容を表す原級・比較級の書き換えができるか。 ・仮定法過去・仮定法過去完了の区別ができ、直説法と仮定法の書き換えができるか。 ・直接話法の文を間接話法の文で表現できるか。 ・さまざまな否定語、準否定、

<p>3年</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・否定表現 ・名詞構文・無生物主語 強調・倒置 ・名詞・冠詞・代名詞 ・形容詞・副詞 ・前置詞 ・接続詞 	<ul style="list-style-type: none"> ・基本的な文法事項を含む例文を用いて、基本事項を復習する。 ・空所補充問題を用いて、どの文法事項を問う問題か考察し、正答を当てるだけで満足するのではなく、他の選択肢がなぜ間違いなのかを考えながら参考書や辞書を確認し、ペアやグループで話し合う。 ・並べかえ問題で、語順を考え、語と語の結びつきを見つけ、文法を明確に認識し、自分で文を作るための基礎力を養う。 ・作文問題で、実際に自分で文を作る練習をし、どういう文法事項を使えばよいかを考え英語にしてみる。 ・英文解釈問題を、文法が実際の英文の中でどのように使われているかを確認しながら、文の意味を考える。 ・センター入試に備えて過去問を数多く解く。 	<ul style="list-style-type: none"> 部分否定、否定表現が身についているか。 ・強調構文、倒置文の語順を理解し表現できるか。 ・数えられる名詞か数えられない名詞か見分けられるか。 ・冠詞の使い分けができるか。 ・代名詞の使い分けができるか。 ・形容詞・副詞の用法を理解し、語順が理解できているか。 ・前置詞と接続詞の意味を理解し、文中で適切に使用することができるか。 ・ペアやグループワークで積極的に意見交換ができているか。 ・学習した文法事項を用いてまとまりのある文章を書くことができるか。 ・学習した文法事項を用いてまとまりのある文章を正確に解釈できるか。
-----------	--	---	--

平成29年度 外国語科：総合の学習の時間（異文化理解）

コース・単位数	2年：特進文系コース・アスリート特進コース（1単位）			
学習の到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・研究発表のポスターを制作することにより、国際理解や国際協力に関心を持つ。 ・日本の社会・文化や地域の歴史・文化に目を向け、身近な事柄に関心を持ち、考察する意欲・態度を身に付ける。また、修学旅行に向けて“沖縄”をテーマに調べ学習をする。 			
教科書		副教材		
評価の観点	関心・意欲・態度	思考・判断	技能・表現	知識・理解
	<p>課題設定能力</p> <p>さまざまな世界に、また日本に起きている諸問題に関心を持つ。その中から調べ学習の目標を決め、協同学習をしていく。</p>	<p>情報収集能力</p> <p>新聞やインターネットの活用方法・特徴や役割を理解している。英語に関心を持ち、意欲的に学習している。</p>	<p>プレゼン能力</p> <p>ポスターセッション</p> <p>自分の調べたことを、しっかりと人に伝えることができる。</p>	<p>社会参画への力</p> <p>海外の国々はもちろん、日本の社会・文化、自分たちの地域の事柄に関心を持ち、理解を深めている。</p>
評価方法	ワークシート レポート	ワークシート レポート	プレゼンテーション オープニング（テーマ） 内容・結論が明確に構成されているか。	自分たちに今何ができるかを考える。提案できるか。

学年	学習単元	学習方法	評価のポイント
2年	○日本や世界に起きている諸問題について考える	課題研究の流れや手順、内容、研究の方法、評価年間学習計画を学ぶ。	情報を適切に集めることができているか。
	調べ学習	日本や世界に起きている諸問題を、知っている範囲で挙げてみる。	レポートの内容がテーマに沿って、細かく調べられているか。
	グループ学習	ブレインストーミングを使って、情報を共有する。	積極的に話し合いに参加し、意見を交換しているか。
	テーマ設定	新聞、タブレットを使って調べたいことをまとめる。	プレゼンテーションのテーマ・内容・結論が明確に構成されているか。
	ポスターセッション準備	グループでテーマを決めて、調べ学習を行う。	発表の役割分担ができているか。
	発表に向けて	学んだこと、伝えたい内容を考える。	将来に向けて提案型の意見がしっかりと述べられるか。
	研究発表	沖縄についての歴史・文化・食べ物・戦争など好きな分野について調べる。	
	○沖縄について調べ学習	新聞、タブレットを使って調べたいことをまとめる。	
	グループ学習	グループで情報の共有をする。	
	テーマの設定	グループでテーマを決めて、調べ学習を行う。	
ポスターセッション準備	学んだこと、伝えたい内容を考える。		
研究発表	各班の発表を聞いて、自分たちの発表を顧みる。今後自分たちに何ができるかを話し合い、考える。		
発表の反省			

平成29年度 総合的な学習の時間（世界情勢の探究）

コース・単位数	特進理系コース・特進文系コース・アスリート特進コース(1単位)			
学習の到達目標	多様な言語活動を通して、世界各国の文化や歴史などの理解を深める。			
教科書		副教材		
評価の観点	関心・意欲・態度	思考・判断	技能・表現	知識・理解
	コミュニケーションに関心を持ち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとする。	外国語で話したり書いたりして、自分の考えなどを表現している。	聴解文や会話において、話の詳細が理解できる。幅広く語彙が使用されていても話の主旨、目的、基本的な文脈が推測できる。	外国語の学習を通して、言語やその運用についての知識を身に付けているとともに、その背景にある文化などを理解している。
評価方法	間違いを恐れず、工夫をしながら情報を発信している。(発表)	情報や考えなどを正確に話すこと、書くことができる。(ディクテーション)	話の内容を正確に理解し、人に伝えることができる。(ペアワーク)	言語を正しく理解し、運用することができる。(発表)

学年	学習単元	学習方法	評価のポイント
3年	Part1 傾向確認編 第1問対策 第2問対策 第3問A対策 第3問B対策 第4問A対策 第4問B対策	繰り返し教材を聞き、大きな流れを捉えながら問題に取り組む。 ディクテーションに取り組む。 聞いたことを要約する。要約した内容を発表する。	センター試験のリスニングについて分野別の傾向をつかめるか。 聞き取った内容を十分に理解できているか。 自分で考えて、発表内容と文の構成が組み立てられているか。
	Part2 実践演習編 センター試験レベル 第1回、第2回 第3回、第4回、 第5回、第6回、 第7回、第8回	繰り返し教材を聞き、全体の流れを捉えつつ細部の表現についても注意を払い既習の単元と関連付ける。 (問題レベル：初級) ディクテーションに取り組む。 聞いたことを要約する。要約した内容を発表する。	各分野別の設問を解き、リスニング力をつけているか。 聞き取った内容を十分に理解できているか。 自分で考えて、発表内容の構成が組み立てられているか。
	センター試験レベル 第9回、第10回 第11回、第12回、 第13回、第14回、 第15回、第16回	繰り返し教材を聞き、全体の流れを捉えつつ細部の表現についても注意を払い既習の単元と関連付ける。 (問題レベル：中級) ディクテーションに取り組む。 聞いたことを要約する。要約した内容を発表する。	各分野別の設問を解き、リスニング力をつけているか。 リスニング教材の背景にある文化などを理解できているか。
	センター試験レベル 第17回、第18回 第19回、第20回、 第21回、第22回、 第23回、第24回	繰り返し教材を聞き、全体の流れを捉えつつ細部の表現についても注意を払い既習の単元と関連付ける。 (問題レベル：上級)	各分野別の設問を解き、リスニング力をつけているか。 リスニング教材の背景にある文化などを理解できているか。
	実践練習	実際のセンター入試と同じレベル、量の問題を	

	第1回、第2回、 第3回 実践練習 第4回、第5回 第6回、第7回	解く。	センター入試で得点するリスニング力をつけているか。
--	---	-----	---------------------------